

VOL.11 CONTENTS

1p.ガバナーコラム 1p.地区行事 2p.PETS報告 3p.グループIM報告・鹿沼50周年式典報告 4p.~6p.ガバナー公式訪問だより
7p.出席報告・物故者のお知らせ 8p.新入会員紹介他 8p.ロータリー文庫・諸事ご案内



GOVERNOR'S COLUMN
ガバナーこら・む

我等の

私のロータリー生活の中で、たくさんの先輩の話、書かれたエッセイを読ませていただき、人と交わることの楽しさもあるが、じっくり読ませていただいた読後感に感激している時もあります。

私の尊敬する第2680地区の深川純一パストガバナーのお話も読むたびに一度お会いしたいと思っている方です。大変印象に残っているのが、次のような話です。

昭和11年2月26日 陸軍の青年将校隊が反乱を起こし、時の教育総監 渡辺錠太郎大將は、43発の軽機関銃弾銃創で滅多突きにされました。その時 その数分前に書斎の下に隠されたお嬢様の渡辺和子先生（元岡山ノートルダム聖心女子大学学長）が、RYLAセミナーで講師としてお話ししたことです。

修道女としてポストンでのある夏の暑い日、お皿とナイフとフォークをテーブルにセットする仕事をしていました。その時、先輩シスターが、渡辺先生に「シスター何を考えていますか？」と尋ねられました。渡辺先生が「何も考えておりません」と答えると、その

先輩シスターは厳しいお顔になり「貴女は時間を無駄にしています。」というのです。その言葉に「なぜ？」と耳を疑ったそうです。「お皿とナイフとフォークを並べるのであれば、やがてその席にお座りになる人のために 何故心の中で『お幸せに！』と祈りながら並べないのですか？何も考えずにお皿やナイフを並べるのは時間を無駄にしています。」と諭されたそうです。

渡辺先生は、「今までいかに効率的に仕事をするかということをお教えされてきましたが、**時間に愛を込め 仕事に愛を込める** ことを初めて教わりました。目に見えない大切なものがこめられて、お皿を並べるといつまらない仕事、雑用だと思っていた仕事は実はそうではなくて私が仕事を雑にしていたときに雑用になるということをお教わって 救われたのは私だったので。」と話されていました。

つまらないと思って皿を置く、お幸せだと思って皿を置く、外から見た限りでは全く同じに見えますし時間も変わらない、しかし**仕事の量は同じでも仕事の質が変わっている**ということはその人自身変わったということです。イギリスでは「ロータリーというのは人間の魂のあり方の問題である」と言われます。

ロータリーの奉仕・サービスは、心の問題を重視すれば世の中は大きく変わるという事を私たちは心に刻み、時間に愛を、仕事に愛を込めましょう。

2010年5月～6月地区内行事

月	日	曜日	行 事	場 所
5	9	日	地区協議会	栃木グランドホテル・ホテルサンルート栃木
5	16	日	R米山記念奨学会新入生オリエンテーション	宇・ホテルニューイタヤ
5	16	日	夏期交換・1年交換派遣来日学生オリエンテーション	栃木・サンプラザ
5	22	土	鹿沼中央RC 20周年記念式典	鹿沼/ウェルサンピア栃木
6	25	火	GSE派遣チーム帰国	成田
6	13	日	宇都宮陽北RC 15周年記念式典	ベルヴィ宇都宮
6	13	日	夏期交換・1年交換派遣来日学生オリエンテーション・来日学生送別会	栃木・サンプラザ

2010-11年度 会長エレクト研修セミナー(PETS)報告

日時 2010年3月27日(土)・28日(日)
会場 ホテルサンルート栃木

DICO 佐伯 秀利(宇都宮北RC)

会長エレクト研修セミナーは栃木西ロータリークラブがホストクラブとなり、2010年3月27日(土)28日(日)の両日にわたりホテルサンルート栃木で開催されました。

第1日目は午後5時より懇親会が行われました。開会並びに歓迎の言葉の後地区役員紹介を終えた、瀬下ガバナーエレクトは挨拶の中で1922～1923年度の会長であったクリフォード・ドクターマンの著書「As I was Saying」から引用し、ロータリーの在り方からクラブ活性を目指すためにはどんな方法があるかを洒脱に会長エレクトの方々と呼びかけました。午後6時より乾杯が行われ、まずはテーブルごとに歓談の花を咲かせていましたが、酒が進むにつれ、名刺の交換そしてグループごとの自己紹介が行われました。やがて、中締めが終わると各々二次会へと消えて行きました。

第2日目は午前9時に点鐘が行われたの後、瀬下ガバナーエレクトよりRI会長のテーマ「地域を育み、大陸をつなぐ」と方針が語られ会長エレクトの皆さんの双肩にロータリーの未来はかかっていると激励されました。次いで大竹義夫地区研修リーダーが登壇し、クラブ会長の役割と責務をこの国際化の中で思いやりと助け合いの心を持って邁進されたいと述べられました。ロータリー財団、ロータリー米山記念奨学会の現状をそれぞれ把握した後、午後からは新世代奉仕プロジェクトの説明を受けました。

質疑応答では事前にアンケートが配れておりクラブの適正な人数、平均年齢、貴クラブでは「地域を育む」ための具体的な方法を検討していますか？ また、eクラブには賛成ですか反対ですかの設問に対し、90分にわたり忌憚のない討論がそれぞれについて行われました。そして、講評後、新たなる未来を見据えた鐘が鳴り閉会となりました。



瀬下ガバナーエレクト



第3グループA・B IM報告 2010年2月20日開催 ガバナー補佐 鈴木 秀明(宇都宮南RC) ガバナー補佐 飯村 慎一(宇都宮90RC)

09～10年度の第3グループIMが、2月20日に宇都宮陽東RCのホストにより「広げよう福祉の輪、この上ない職業奉仕」というテーマで開催された。途中で講演者が遅延するといったハプニングも有ったが、全体として後段の懇親会も含め、参加者も240名を超え、充実した内容のIMと評価できるであろう。

私は企画の段階から委員会に参加させて頂いたが、阿部委員の九州阿蘇での感動体験が、すでに皆の心を捉えていたようであった。それは、両手を失った画家(書家)大野勝彦さんが主催する「風の丘阿蘇大野勝彦美術館」での涙無しでは語れない体験であった。そこからのIM全体のシナリオは、そこを軸に肉付けしていったような具合であった。さらに委員全員に共有された感動の心はIM当日まで持続させ、参加者全員の心を打ったことはご承知の通りである。

私はここに更なる3つのコメントを残そうと思う。一つ目はもちろん大野勝彦さんの講演ということになるが、両手を失った気の毒な方という印象ではなく、何にもくじけない強い生き方を逆に学んだということである。景気の波に流されがちな私たちロータリアンにも、大いに学ぶところが有ったのではないかと思う。二番目には、空いた時間を急遽取り繕ってくれた、「すぎの芽会」理事長の石島京子氏への感謝の気持ちである。三番目には、懇親会を盛り上げてくれた対馬晴山さんの津軽三味線の音色ではなかっただろうか。

改めて宇都宮陽東RCの皆さんに感謝しつつ、IMの報告といたします。



祝・鹿沼ロータリー・クラブ創立50周年

Anniversary

鹿沼ロータリークラブは今年創立50周年を迎えました。これを記念して2010年3月14日(日)ニューサンピア栃木において「鹿沼ロータリー・クラブ創立50周年記念式典」が挙行されました。式典は佐藤信 鹿沼市長、森玄房第2550地区ガバナー、発生川敏郎栃木RC会長、姉妹クラブ台湾虎尾RC何正雄会長、韓国原州RC劉仁 鐘会長をはじめ多数のご来賓のご臨席のもと、会員夫人含めて180名の出席者により盛大かつ厳粛に行われました。鹿沼ロータリー・クラブ佐川徹三会長は創立以来鹿沼クラブを育てていただいたロータリークラブ関係者に心からの謝意を述べ、鹿沼クラブの歴史を踏まえながらロータリー活動の現状について報告するとともに今後も会員全員でロータリー精神を次世代に引き継いでいくことを誓いました。さらに記念事業の発表・目録の贈呈、感謝状贈呈、表彰、来賓祝辞がありました。

式典後鶴見大学歯学部教授・病院長斉藤一郎先生から「不老は口から」のテーマで記念講演が行われ、食事の大切さや口の若さを保つことが体全体の若さを保つことにつながると話されました。大変有意義な講演でありました。

その後創立50周年記念祝賀会が開催され、鹿沼市立北小学校マーチングバンド部のマーチと演舞が行われるとともに、会員並びに出鹿者全員が時の経つのを忘れて楽しいひと時を過ごしました。

鹿沼ロータリー・クラブは、次の50年に向かって更にロータリー活動を活発化していくことを会員全員お誓い申し上げ創立記念式典の報告といたします





ガバナー公式訪問だより



大田原中央ロータリー・クラブ

日時:2009年10月21日(水)
会場:勝田屋記念館



会長:君島孝明 幹事:千 昌永 会員数:23名

よう。又今のRC運営は形にとらわれず、各クラブの特色を出して、楽しく皆が例会出席できる事が大事であり、その事から職業奉仕活動に結びつく事が大切だとお言葉を頂きました。

私どものクラブが今以上に各会員の親睦を深め皆が一丸となって、会員増強に力を注ぎ、最も大切な職業奉仕活動に力を注ぎ、地域社会に貢献できる事がガバナーの要望にお答えする事が出来たと思っております。

10月21日、秋晴れの中、大田原中央RCへの公式訪問が行われました。

森ガバナー様と同行の宇都宮西RC会長、稲木義友様をお迎えし、11時からクラブ協議会を兼ねた会長幹事懇談会始めました。懇談会にはガバナー補佐を始め、会長の君島孝明、川永作衛副会長、小野田裕財団リーダー、高松勝クラブ運営委員リーダー、奉仕プロジェクトリーダーの直井彰と幹事の千昌永が同席しました。そこで現況報告書を元にクラブ運営について話し合いをもちました。

当クラブは 少人数クラブにも係らず、昨年、今年度と会員増強が他のクラブと比べ、非常にスムーズに行われていると 評価されました。

又、クラブ例会でも、第一クループの中で最も元気があり、纏まりのあるクラブだと、ガバナー補佐から賞賛されました。又、ガバナーからRCの原点は「職業奉仕」でありますことを、今一度考えまし

宇都宮陽南ロータリー・クラブ

日時:2009年10月29日(木)
会場:ホテルニューイタヤ



会長:竹石昭厚 幹事:片柳 工 会員数:23名

プロジェクト委員会では、日本の子供たちだけでなく世界の子供たちに向けた奉仕活動に共鳴いただいた。特に、米山奨学生を巻き込んだ自国にて識字率向上プログラムへの参加、難病と戦う子供たちへ図書プレゼントなど等、賞賛いただきました。

総 評

小さなクラブでも努力し、多義にわたるプログラムを継続していることに賞賛いただいた。今後は地区委員の輩出やガバナー補佐の排出を懇願されガバナー公式訪問を閉会した。

ロータリーの原点「職業奉仕」について森ガバナーより卓話を頂戴日本の職業教育の在り方について欧米諸国との違いを述べた。

一番重要なのは、倫理観の欠落が今日の教育問題を露呈していること。受験のための教育であって、将来像を確実にするための教育ではないことだ。もっと欧米諸国のように、子供のときから職業について学ばせることの大切さを教えるべきだ。・・・と。また、職業人としての心得として、顧客の満足を第一に掲げ定年まで感謝される人となれ。素晴らしい卓話を頂戴しました。

クラブアSEMBリーでは、各委員会報告後ガバナーより御指導をいただいた。

クラブ運営委員会では、ロータリーの義務について再確認をし、特に3年未満の会員に対しロータリアンとしての自覚を持つことの大切さを述べられた。

クラブ管理委員会では、出席率向上のための組織運営、啓蒙、バランスの良いプログラム、会員卓話について御指導を頂き、今年度はプログラムに重点を置き外部卓話を多くしていることを報告。奉仕プ



宇都宮南ロータリー・クラブ

日時:2009年11月4日(水)
会場:ホテルニューイタヤ



会長:高久和男 幹事:若林博純 会員数:52名

り出し、会社が再生したお話は、感銘を受けました。卓話の最後に切なるガバナーのお願いとして、宇都宮南RCからガバナーを出すようにと、ご意見を頂きました。クラブ協議会では、常設委員会だけでなく愛好会、同好会の中からも活発な意見が飛び出し、森ガバナーからお褒めのお言葉を頂きました。それにいたしましても、森ガバナーのお人柄に会長だけでなく、私も大変感銘を受けました。本当にありがとうございました。私もロータリアンとして恥じないよう、日々精進していきたく思います。

地区大会終了後、森ガバナーにはお忙しい日程の中、宇都宮陽南RC続き、宇都宮南RCに11月4日(水)公式訪問にお越し頂きました。午前11時からの会長幹事懇談会には、稲木義友・宇都宮西RC会長にも出席頂きまして、大変なごやかな雰囲気の中で行われました。当宇都宮南RCからは、鈴木ガバナー補佐、高久会長、若林幹事のほか、山本副会長、若月会員組織委員長が出席し、鈴木ガバナー補佐の司会で全員が、意見を出し合いました。

森ガバナーからは、地区野球大会におきまして宇都宮南RCには、大変お世話になりました。と、感謝のお言葉を頂きました。高久会長の方針である、親睦活動に最重点を置き、結束を深めると言う事に森ガバナーも共感を得られておりました。

例会の中では、パナー交換の後に卓話を頂き、全員熱心に聞き入っておりました。とくに四つテストは、アメリカの落ち込んでいた民間企業の社長が作

宇都宮北ロータリー・クラブ

日時:2009年11月5日(木)
会場:宇都宮グランドホテル



会長:二十二修 幹事:猪俣裕一 会員数:49名

ことになりました。又会員退会の問題に関しても大変わかりやすくガバナーの「思い」をいただきました。最後に、大成功利に開催された地区大会の秘訣を、伊東地区幹事と共にお話をいただきました。地区大会では本当に一致団結の素晴らしき感動をいただきました。この感動を是非我クラブが発信、共有できるように今後のクラブ運営に生かし、宇都宮北RC来年度25周年に向けての励みにさせていただきます。森ガバナーご指導ありがとうございました。

RI2550地区大会直後の公式訪問クラブとして森玄房ガバナーをお迎えしました。

伊東地区幹事、村上地区会計長の「地区三役」が同行され、大変緊張の懇談会でした。が開始直後ガバナーより「大変よくできた現況報告書」との言葉をいただき、ほっと胸をなでおろせた中、二十二会長より本年度の方針、現況進捗状況の報告をいたしました。特にガバナーの「ロータリーは職業奉仕団体だ、すべての他の奉仕の源である」との言葉に感銘しました。

卓話では先の「職業奉仕」への思いを大変わかりやすく拝聴しました。全会員の納得顔が印象的な例会卓話でした。

クラブ協議会では、職業奉仕委員長からの「クラブ内での具体的な方法」等に関して「4つのテストはもともと、ある会社の社是。クラブ内で各企業発表しては？」との提案をいただき、早速実施すること



烏山・高根沢ロータリー・クラブ

日時:2009年11月11日(水)

会場:松 月



烏 山/会長:萩原紀夫 幹事:堀江竜也 会員数:14名

高根沢/会長:仙波清之 幹事:鈴木政良 会員数:18名

記念写真撮影後、森ガバナーとの懇談会形式でクラブ議会入りしました。会員からの活発な意見に対して、森ガバナーから丁寧にお答えいただきました。時には、笑い声が出る和やかな雰囲気の中ですすめられました。森ガバナーのお人柄に触れ、会員一同、充実した気持ちを持って公式訪問を終了いたしました。森ガバナーからいただいたアドバイスの内容を各クラブに持ち帰り、今後のクラブ運営に生かしたと決意を新たにいたしました。

森ガバナーには、健康にご留意されて、ご活躍 されますよう心からご祈念申し上げます。

第2550地区で唯一の烏山ロータリー・クラブと高根沢ロータリー・クラブとの合同公式訪問が、朝信ガバナー補佐のサポートにより烏山ロータリー・クラブの例会場で開催されました。

会長幹事会では、各クラブの現状について、会長から報告をし、森ガバナーからコメントをいただきました。「各クラブの活動内容は、報告書にあるように理解しています。各クラブの歴史に基づいてクラブの主体性を発揮し、意欲を持って取り組んでほしい。と励ましのお言葉をいただきました。また、内容の一端にふれ、貴重なアドバイスをいただきました。例会における森ガバナーの卓話では、RI会長ジョン・ケニーの感動的なスピーチに触れ、RIテーマの「ロータリーの未来はあなたの手」についてお話をされました。その中で、すべてのロータリー・クラブは、RI本部で進路を決めるのではなく、各クラブの自治権の中にあるのである。すべてがクラブに始まりクラブに終わるのである。第2550地区の50のクラブがそれぞれの特性を生かし、充実した活気あるそして魅力あるクラブにするのは、そのクラブにあるのだと、明快にアドバイスをいただきました。

足利東ロータリー・クラブ

日時:2009年11月17日(火)

会場:足利プリオパレス



会長:小和田功 幹事:岩本秀雄 会員数:36名

インドのバスターRI会長ラジェンドラ・サブール氏の職業奉仕についてのスピーチや、論語を引用してのロータリアンの真髓への示唆に富むお話でした。

森ガバナーの卓話をかみしめ、適切なアドバイスや、ご指導を心に留め、会員一同ロータリーライフを楽しみながら、これからの活動に取り組んでいきたいと思ひます

11月17日に森玄房ガバナー、源田晃澄ガバナー補佐、随行の宇都宮西RC松井昭様、村上龍也様をお迎えし、公式訪問が開催されました。

11時より源田ガバナー補佐の司会により行われた『会長幹事懇談会』、例会後の各委員長出席の『クラブ協議会』の中で、当クラブが抱えている諸問題について率直な話し合いを行い、森ガバナーより適切なアドバイスや、ご指導を頂きました。

特にクラブ現況報告書の中における『受賞・表彰記録』の不備、第2550地区で5名という『超我的奉仕賞』を戴いた板橋敏雄バスターRI理事の記載漏れを指摘され、恐縮いたしました。

例会では、森ガバナーの現RI会長ジョン・ケニー氏のスピーチについて、会員減少等の地区の現状についての卓話をいただきました。

国際ロータリー第2550地区 3月会員数・出席報告

区分	クラブ名	例会数	出席率		会員数							
			今月	平均	7月1日	今月	入会	退会	通算増	通算減	増減	内女性会員
第1グループ	大田原	4	90.53	86.97	39	40	0	0	3	2	1	2
	黒磯	4	97.75	98.32	45	45	0	0	0	0	0	2
	西那須野	5	98.97	98.44	43	42	0	0	0	1	-1	0
	黒羽	4	95.00	96.21	17	20	0	0	3	0	3	1
	那須	4	68.06	79.61	18	17	0	0	0	1	-1	2
	塩原	5	74.00	77.70	10	10	0	0	0	0	0	0
	大田原中央	5	72.52	82.67	20	23	0	0	3	0	3	1
第2グループ	烏山	4	85.71	82.85	15	14	0	0	0	1	-1	1
	氏家	4	95.24	90.61	25	25	1	1	1	1	0	0
	矢板	5	75.30	76.38	31	31	0	0	0	0	0	5
	馬頭小川	4	80.20	83.79	21	21	0	0	1	1	0	0
	高根沢	4	66.60	68.68	19	18	0	0	0	1	-1	0
第3グループA	宇都宮	5	70.70	72.00	96	96	3	5	8	8	0	0
	宇都宮西	4	91.19	94.20	65	65	2	2	5	5	0	0
	宇都宮北	4	78.34	78.44	50	49	1	0	1	2	-1	0
	宇都宮90	4	84.38	90.93	39	40	0	0	1	0	1	5
	宇都宮陽北	5	65.88	75.89	35	36	0	0	1	0	1	4
第3グループB	宇都宮東	4	92.00	93.00	92	96	0	0	5	1	4	0
	宇都宮南	5	70.31	81.33	51	52	0	0	2	1	1	0
	宇都宮陽東	4	71.10	73.76	42	46	0	0	6	2	4	0
	宇都宮陽南	4	80.50	79.69	25	23	1	1	1	3	-2	4
第4グループ	真岡	4	94.27	92.94	49	50	0	0	3	2	1	0
	益子	5	91.00	91.96	32	31	0	0	1	2	-1	0
	真岡西	5	90.00	93.37	41	40	0	0	0	1	-1	7
	しもつけ	5	96.96	93.95	33	33	0	0	0	0	0	9
第5グループ	小山	4	98.90	97.43	45	46	1	0	3	2	1	0
	小山南	5	91.50	95.13	19	19	0	0	1	1	0	2
	小山東	4	92.86	92.26	35	35	0	0	0	0	0	0
	小山北	4	78.26	82.96	23	23	0	0	3	3	0	0
	小山中央	4	78.13	77.70	24	24	0	0	0	0	0	1
第6グループ	栃木	5	86.50	82.70	42	43	0	0	3	2	1	0
	栃木西	5	92.50	85.81	39	40	0	0	1	0	1	0
	壬生	5	68.00	76.71	17	20	0	0	3	0	3	3
	栃木南	4	89.00	85.26	32	32	0	0	1	1	0	5
第7グループ	日光	4	63.99	73.82	27	26	0	0	1	2	-1	5
	鹿沼	3	92.15	89.25	67	68	0	0	2	1	1	1
	今市	5	90.24	91.06	41	41	0	0	2	2	0	0
	鹿沼東	5	89.50	93.81	43	45	1	1	4	2	2	2
	粟野西方	4	100.00	95.62	13	13	0	0	1	1	0	1
	鹿沼中央	4	86.11	86.99	25	27	0	0	3	1	2	2
	今市きぬ	4	92.86	93.21	29	28	0	0	1	2	-1	1
第8グループ	足利	4	70.99	77.78	42	42	0	0	1	1	0	0
	足利東	4	73.00	74.26	56	56	0	1	4	4	0	8
	足利西	4	86.50	79.39	13	13	0	0	1	1	0	0
	足利わたらせ	4	95.68	96.15	31	30	0	0	0	1	-1	0
第9グループ	佐野	4	93.40	93.68	58	58	0	1	2	2	0	0
	葛生	5	83.10	89.06	39	40	0	0	1	0	1	0
	田沼	3	93.93	93.80	36	35	0	0	0	1	-1	0
	佐野東	4	76.19	84.10	22	21	0	0	1	2	-1	0
	岩舟	4	89.20	90.72	23	23	0	0	0	0	0	1
50RC		84.58	86.25	1794	1811	10	12	84	67	17	74	

■ 物故会員 ■ 謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます。



物故
平成22年3月9日
享年77歳

いたばし ひでじ
板橋 秀二 様
(足利東RC)

■ロータリー歴 昭和48年1月入会
1981-82年度/クラブ幹事
1990-91年度/クラブ会長
2002-03年度/ガバナー補佐
2004-05年度/ガバナーエレクト・国際大会参加推進委員長
SAA・青少年奉仕・ロータリー情報・親睦
出席・職業分類・会員増強各委員長など
■財団・米山記念奨学金などの寄付歴
ポールハリスフェロー・マルチプルPHF
米山功労者(6回)

第2550地区 新入会員紹介



かねだ つよし
金田 剛
(宇都宮東RC)
平成22年1月5日入会
(株)カネダ

先輩方にご指導を賜りながらロータリー精神を身につけていきたいと思います。



ひらの としいち
平野 利一
(宇都宮東RC)
平成22年1月5日入会
(株)ピーシーコンサルタント
代表取締役

多くの仲間がいる宇都宮東ロータリークラブに入会でき、早く仲間になりたい。



がもう としはる
蒲生 利晴
(小山RC)
平成22年2月1日入会
ベルジュネ迎賓館
代表取締役

地域の貢献と奉仕の心で頑張ります。



とどき まこと
等々力 信
(宇都宮RC)
平成22年3月17日入会
農林中央金庫
宇都宮支店長

歴史ある宇都宮ロータリーで皆様と一緒にできることを大変嬉しく思います。



はやつ つぎひこ
早津 次彦
(宇都宮RC)
平成22年3月30日入会
日本たばこ産業(株)
宇都宮支店長

この度入会させていただきました。どうぞよろしくお願いいたします。



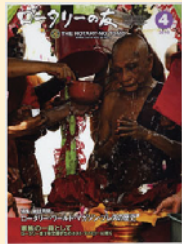
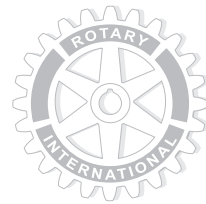
さく まただし
佐久間 正
(氏家RC)
平成22年4月1日入会
ニッカウキスキー(株)
栃木工場長

よろしくお願いいたします。



まつやま さかえ
松山 栄
(宇都宮東RC)
平成22年4月6日入会
(株)アクタス
代表取締役社長

これから宜しく願います。



『ロータリージャパン』ホームページ情報

『ロータリーの友』では、会員の皆さまからのご投稿をお待ちしております。クラブや地区での活動、ロータリアン同士の交流に関する原稿や写真、ロータリーに対するご意見などを、ロータリーの友事務所までお送りください。

投稿規程はホームページでもご覧になれます。『ロータリージャパン』ホームページ

<http://www.rotary.or.jp> の画面下方にある『ロータリーの友』原稿募集・投稿規定をクリックしてご覧ください。

文庫通信

「ロータリー文庫」はロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介も承っておりますので、ぜひご活用下さい。

ロータリー財団未来の夢計画	田中 作次		
RI5ヶ年年財政計画	第38回ロータリー研究会報告書	2010	3P
よきロータリアン 指導者としてのロータリアン	黒田 正宏		
今 ロータリーが忘れていた事	第38回ロータリー研究会報告書	2010	4P
	渡辺 好政	2010	月信 14P (D.2710)
	森 三郎		
ロータリーの魅力と職業奉仕について	関西ロータリー研究会第55回例会記録	1999	16P
私にとってのロータリーの楽しみ方	成川 守彦 職業奉仕研修会	2010	43P (D.2770)
(パネルディスカッション)			
ロータリー簡単図解	岩本 忠(コーディネーター) 地区大会	2009	10P (D.2630)
<年表とロータリーの考えの変遷その1~3>	鈴木 章夫	2009	月信 3P (D.2520)
各クラブが行っている活性化アイデア一覧		2010	月信 4P (D.2720)

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階

開館:午前10時~午後5時 休館日:土・日・祝日

電話 03-3433-6456 FAX03-3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

※上記申込先:

ロータリー文庫 (コピー/PDF)

第2550地区 ガバナー事務所・ガバナーエレクト事務所
〒320-0826 宇都宮市西原町142 宇都宮グランドホテル内 TEL:028-651-2550 FAX:028-651-2551
メールアドレス/m2550@agate.plala.or.jp

5月のロータリーレート/1\$=92円